

# H29岩船米生育速報(7月20日現在)

村上農業普及指導センター

## 生育概況

**草丈:並～やや長 茎数:並 葉数:並 葉色:やや濃**

- 7月前半の高温・多日照により、上位葉が急伸長したことから、草丈は並～やや長く、葉色は褪色が進んでいるものの指標値に比べやや濃くなっている。
- 生育の後ずれや基肥一発肥料（穂肥チッソ成分の吸収）により、葉色が濃いほ場も見られる。
- 7月前半の高温基調で、コシヒカリの生育はほぼ平年並みに回復しており、出穂期は平年並が予想される。

## 当面の管理のポイント

**コシヒカリ1回目穂肥は、生育診断に基づき遅め・控え目な対応を！**

- コシヒカリの1回目の穂肥時期は出穂18日前ですが、**草丈が長い葉色が濃いなど、倒伏が心配される場合は、施用時期を遅らせたり、施用量を減らしましょう。**
- 本年は暑い夏が予想されており、穂肥の施用量が少ないと急激に葉色が低下する恐れがあります。後期栄養を維持し登熟の向上と品質低下を防止するため**2回目の穂肥は、出穂期の葉色（SPAD値32～33）をめやすに、出穂10日前頃にしっかりと確実に施用しましょう。**
- 幼穂形成期以降は飽水管理を徹底し、ほ場を乾かさないように注意しましょう。
- カメムシの発生が多い（7月13日カメムシ注意報発表）ことから、**出穂前までの畦畔等の草刈りと出穂後の薬剤防除を徹底しましょう。**

【コシヒカリ】(\*印は基肥一発肥料)

調査場所	田植	草丈(cm, %)			茎数(本/m <sup>2</sup> , %)			葉数(葉)			葉色(SPAD値)		
		本年	指標比	前年比	本年	指標比	前年比	本年	指標差	前年差	本年	指標差	前年差
山北* (大毎)	5/8	74	103%	90%	383	90%	83%	10.9	-0.3	-0.5	35.4	2.4	-1.0
朝日 (川端)	5/14	73	99%	94%	412	96%	101%	11.7	-0.5	-0.5	35.0	2.0	2.7
村上* (山辺里)	5/17	76	106%	107%	436	99%	123%	11.8	0.1	-0.3	36.6	4.6	-4.4
神林 (牛屋)	5/10	75	107%	97%	389	93%	81%	11.6	0.1	-0.4	34.0	1.5	2.2
荒川 (名割)	5/16	78	106%	98%	401	98%	108%	11.7	0.2	0.5	41.2	7.5	3.2
関川 (下関)	5/10	72	101%	94%	433	103%	109%	11.4	-0.3	0.1	36.4	1.9	-5.2
平均	5/12	75	103%	97%	410	97%	100%	11.6	-0.1	-0.2	36.2	3.1	0.3

○平均は水稲作付面積に応じて、加重平均を出しています。

☆コシヒカリ1回目の穂肥は幼穂1cmを確認してから葉色・草丈で判断しよう☆

問い合わせ先:村上農業普及指導センター

TEL : 0254-52-7930 E-mail : ngt111240@pref.niigata.lg.jp